

## 「バーチャル天王寺動物園」での売上金全額を 近鉄不動産・クラスターから「天王寺動物園」に贈呈しました

近鉄不動産株式会社（本社：大阪市天王寺区/代表取締役社長：倉橋孝壽）とクラスター株式会社（本社：東京都品川区/代表取締役CEO：加藤直人）は、本日1月21日（火）に、地方独立行政法人天王寺動物園に、「バーチャル天王寺動物園」での売上金を贈呈し、同動物園から感謝状をいただきました。

「バーチャル天王寺動物園」は、天王寺動物園にも制作に加わっていただき、近鉄不動産、クラスターの三社で作上げたメタバース空間で、実在するてんしばゲートや動物園内のアフリカ・サバンナゾーンを再現した天王寺動物園公認の世界です。今般、2024年7月18日（木）のオープンから同年12月末までの期間に、ユーザーの皆さまに同世界内でご購入いただいたアイテム等262個の売上金である58,400円を、天王寺動物園に全額寄附いたしました。寄附金は、動物園の運営や動物福祉に役立てていただきます。

近鉄不動産およびクラスターは、今後も天王寺動物園と協力して動物の特徴や行動様式、生物多様性と生態系の現状についてユーザーに学びの機会を提供し、あべの・天王寺エリアの魅力向上や地域の発展に貢献いたします。

### 各社コメント

地方独立行政法人天王寺動物園 園長兼理事 向井 猛 様（下記写真中央）

メタバースを通じて天王寺動物園へご寄附をいただいた皆さま、誠にありがとうございました。ご寄附金は、飼育動物たちが健康で幸せに暮らせるよう、動物福祉の向上のために活用させていただきます。

近鉄不動産株式会社 上席執行役員 吉野 敏明（同右）

本世界制作にご協力いただいた天王寺動物園様とクラスター株式会社に感謝申し上げますとともに、今後も引き続き「バーチャルあべのハルカス」を通じて、リアルとバーチャルを融合させる新たな街づくりに取り組み、あべの・天王寺エリアの発展に貢献してまいります。

クラスター株式会社 代表取締役CEO 加藤 直人（同左）

今回のプロジェクトは、バーチャルでのユーザーの行動がリアルの動物園に貢献できるという全く新しい試みで、このプロジェクトに関われたことを大変うれしく思います。今後も、メタバースの地域社会への貢献について可能性を追求していきます。



【贈呈の様子】